

昭和館だより



〒102-0074
東京都千代田区九段南1-6-1
☎03-3222-2577
<http://www.showakan.go.jp>



伝えて行きたい

戦中・戦後のくらし



蓄音機



昭和館の外観



小松製作所栗津工場（石川県）で動員生徒らが使用した旋盤

昭和館は、国民が経験した戦中・戦後（昭和十年頃から三十年頃まで）の生活に関する歴史的資料等を収集、保存、展示し、後世代にその労苦を伝える国立の施設です。平成十一年三月に開館し、これまでに約一六〇万人の方々が来館しました。そして、戦後六十年にあたる平成十七年度は、過去最高の二八万三三八六人の方々が来館しました。

当時の労苦を伝えるという当館の趣旨が、学校関係者をはじめとする多くの方々に周知されてきた結果と考えています。

常設展示室の七階では、昭和十年頃から日中、太平洋戦争の中、代用品の使用、配給制度等、戦争の影響が市民、更には子どもたちへも及んでいった当時の生活の労苦を紹介しています。同六階では、戦後の復興期、焼け跡での物資・食糧の窮乏状態の中でも、知恵と勇気を振り絞り、たくましく生きた人々の生活、子どもたちの日常を紹介しています。各コーナーの「解説シート」は、自由に手にすることが出来ます。

なお、常設展示室のみ有料（高校生一五〇円・団体一〇〇円）となっております。

常設展示室がリニューアル

常設展示室は、平成十八年七月一日にリニューアルし、資料を大幅に入れ替えました。新たに「和男君の防空探検」と「バーチャルこれなあに？」というパソコンを使った体験型展示を導入し、空襲被害地図や各ブースの映像等も刷新しました。



「和男君の防空探検」



「バーチャルこれなあに？」



「学徒勤労働員の記録 戦争中の少年・少女たち」(高文研)

太平洋戦争末期、学徒（現在の中中学生以上の生徒・学生）が学習の機会を奪われ、工場や農村等で労働に従事していたことを学徒勤労働員といいます。学徒勤労働員とはどのようなものだったのでしょうか。

この本は、当館4階図書室で閲覧できます。

映像・音響室（五階）では、タッチパネルやキーボードによる検索端末を使い、貴重な戦中・戦後の国民生活等に係る記録写真、ニュース映画、動画、音楽、更に雑誌等の各種データベースを閲覧できます。十月にはニュース映画検索コーナーを新設しました。

図書室（四階）では、当時の図書や各種雑誌、新聞縮刷版、くらしの体験記、公刊された戦史等を揃えています。これらは、総合的な学習にも活用できます。所蔵資料は、タッチパネルで簡単に検索できます。

昭和館懐かしのニュースシアター（一階）では、戦前から戦後のニュース映画を毎日上映しています（毎週土曜日に番組を更新）。当館では、更に多くのニュース映画の収集に力を入れています。貴重な映像には、当時の出来事、生



1階 昭和館懐かしのニュースシアター
戦前から戦後のニュース映画を上映し、毎週土曜日に番組を更新します

活文化等が、記録されています。

当館では、説明員による案内を行っています（事前のご予約が必要です）。修学旅行、社会科見学、日常の学習等に、昭和館を是非ご利用ください。職員一同、皆様のご来館を心よりお待ちしております。



8月24日から27日に実施された当館での「ジュニア・インターンシップ」に、東洋高等学校（東京都千代田区）の生徒7人が参加しました。生徒たちは4人、3人のグループに分かれて、2日間ずつ参加し、職員の指導のもと、書庫整理、広報資料の作成、資料整理等、実際の業務を体験しました。実習を終えて、博物館の仕組み、業務内容等を知ることができ、また働くことの素晴らしさを学ぶことができた等の感想をいただきました。



5階 映像・音響室
戦中・戦後の写真・音響・映像資料が視聴できます



4階 図書室
戦中・戦後の貴重な資料が閲覧できます



映像・音響室に新設されたニュース映画検索コーナー

図書 検索結果一覧

順位	書名	著者名	分冊	ことば	出版年月
1	海と島	半田 道徳	東京 岩波書店	432/1226	1941/12
2	海と島	日本海運報社	東京 海運報社	914/921	1943/04
3	南洋日本	濱川 邦彦	東京 豊花書房	683/Su27	1943/04
4	からくり島を襲った	大伴 翠二郎	東京 大日本雄弁会	239/Tu39	1944/01
5	ガダルカナル決死の伝令	大伴 邦彦	東京 大同印刷	210/75/Tu55	1943/11
6	軍艦の襲撃	広瀬 啓太	東京 信成社	158/Pu72	1941/03
7	航空機	小川 徳	大阪 通社	913/O24	1942/03
8	子どもがく少国民といわれたころ	山中 恒	東京 朝日新聞社	372/1/T34	1982/11

図書室の検索システム
タッチパネルで簡単に見たい資料を検索できます

ご意見をお寄せください

本紙を読まれたご感想、昭和館へのご意見、また実際に見学された際のご感想等を下記にお送りください。今後の編集と、館の運営の参考にさせていただきます。

〒102-0074
東京都千代田区九段南1-6-1
昭和館 総務課
ファックス 03-3222-2575

終戦後の内閣
（昭和二十年八月十七日）

今年九月安倍内閣が誕生しましたが、こちらは終戦直後の新内閣の面々です。総理大臣は東久邇稔彦（ひがしくにのみやなるひこ）でした。内務・軍需・陸軍・海軍等、今はない各省の大臣も写っています。

この写真は、当館五階映像・音響室で見ることが出来ます。



今日の一枚
写真資料